



子どもスポット

spot.1 まちなか・子ども基地（堺町）

商店街でさまざまな遊びを体験

寒空の残る2月、アルネ・津山に近いソシオ一番街で「べったん、べったん」もちをつく音と元気な子どもたちの声。空き店舗に構えるまちなか・子ども基地が「旧正月のお餅つき」を行いました。会場には約20人の子どもが集まり、自分の身の丈ほどの杵を「ヨイショ！」と担いで2人一組でついていました。できたてのもちをみんなで丸め、きな粉や大根おろしでパクリ。特別な体験に子どもたちは満足気な表情を浮かべていました。

この基地は、子どもたちの遊び場をつくろうと集まった有志が、市の支援を受けて昨年夏から運営しています。以来、正月のお飾りづくりやわらべ歌、まち歩きなどさまざまな子ども遊びを開催。約500人の子どもが参加しました。

「毎回子どもたちはどこからともなく集まってきます。リピーターも増えていますよ」とは運営委



員の角野いずみさん（弥生町）。「商店街の中に子どもの遊び場をつくる活動は全国的にも珍しいんです。子どもの少なくなった商店街にこのような場所ができると大人たちの目、地域の目が変わってくると思います」。商店街の活性化もねらったその言葉からは活動の奥深さが伝わってきました。

この会の「常連」という川戸利奈ちゃん（吹屋町）は、はにかんだ表情で「家でゲームをするのもいいけど、こうやって外に出るのも楽しい。今回のもちつきはとくに楽しかった」。祖父、川戸千利さんは「地域のぬくもりを感じ、ふるさとを思う心を子どもに感じてもらえるのでは。次回の催しにも期待しています」と孫を思いやる気持ちを話してくれました。

石けんの見分け方

●石けんと合成洗剤はどうやって見分けるの？

箱の裏にある「家庭用品品質表示法に基づく表示」の成分のところを見てください。石けんであれば「脂肪酸ナトリウム」か「脂肪酸カリウム」と書かれ、合成洗剤には界面活性剤の成分名が長いカタカナで書かれているので、見分けられます。

| | |
|----|--|
| 品名 | 洗濯用合成洗剤 |
| 用途 | 綿・麻・レーヨン・合成繊維用 |
| 液性 | 弱アルカリ性 |
| 成分 | 界面活性剤（41％）直鎖アルキルベンゼン、アルファオレフィン、ポリオキシエチレンアルキルエーテル、アルミノけい酸塩、炭酸塩、酵素配合、蛍光剤配合 |

●合成洗剤は使用すると危ない？

合成洗剤の界面活性剤は強い浸透力を持つため、皮膚の表面を保護している皮脂膜を破って体内へ侵入、手荒れやしっしの原因になります。体内では血液を通じて肝臓や肺、腎臓、脳などに蓄積され、また河川では分解しないことから、環境にも悪影響を及ぼすといわれています。



●「複合石けん」は問題ない？

簡単にいえば、石けんに合成洗剤を混ぜたもの。合成洗剤が入っているという点で石けんとは異なります。やはり人体や環境によくないといわれています。

問い合わせ先 環境生活課 32 - 2056



あなたの子育てをサポート 育児Q&A

子育てのポイント 1 —0歳児—

この時期、赤ちゃんは心身の成長が目覚しく、身体発育や人間関係など、生きる力の基礎をつくります。



- ☆授乳や食事、おしめ交換のときは、やさしい言葉をかけ、愛情を持ってゆったりとした気持ちで接する
- ☆五感を使っておもちゃで遊べ、ハイハイを始めたら安全な場所で自由に動けるようにする
- ☆安心してぐっすり眠れるよう強い光やメディア音（テレビ、オーディオなど）は避ける

とはいえ「どうして、うちの子はよく泣くのかしら?」「夜泣きがひどく、ぐっすり寝てくれない」など、悩みを持つ人は多いと思います。

赤ちゃんは小さいながらも、一人ひとりに個性があります。言葉を話せない赤ちゃんにとって、泣くことはお母さんへの唯一の伝達手段です。空腹のとき、おしめがぬれたとき、構ってほしいとき、その泣き方は微妙に違います。焦らず、お母さんだけがわかるそのメッセージをキャッチしてください。

この時期、子育ては精神的にも肉体的にもたいへん。夫や家族、友だち、公共機関などにサポートしてもらうことが大切です。

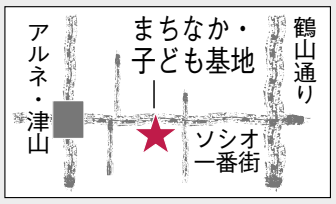
すこやか子育て相談センター
(一宮保育所内) ☎27-2241

テレホンサービス 1人で悩まないでご相談ください!
ふれあい保育サービス あなたの地域に保育士が出張!



スポット情報

まちなか・子ども基地
運営委員会・牧さん
☎22-2968



☆参加費は原則無料
☆月に2回開催

おしえて



問い合わせ先 環境生活政策審議室 ☎32-2051

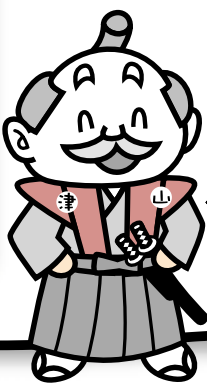
お花見シーズン間近。津山さくらまつりの会場の1つ津山城跡(鶴山公園)では5年前から「お城山クリーン作戦」が行われています。

わずか2週間のまつり期間中、花見に訪れる人の数は約10万。出るごみの量も膨大で、以前は桜満開の場内に「ごみの山」ができていました。

この状況に心を傷めた市民が集まり、「お城山をきれいにする会」を結成。市と協力しながら、弁当ガラや飲料容器など、持ち込んだ物は自分の責任で持ち帰ってもらうよう呼びかけています。それでも出てくるごみについては分別し、資源化するよう収集場所へ入園者に指導しています。

この取り組みに賛同する入園者は年々増え、平成12年に15トンあった可燃ごみの処理量が昨年は5・7トンと大幅に減少しました。今年はいよいよ備中櫓も勇姿を現し、桜の花とともに新たな景観が演出されることでしょう。

クリーン作戦へのいっそうのご協力をお願いします。



わしは津山藩の環境奉行「エコ宮爺」じゃ。皆の心がけで、お城山をきれいにしようぞ!



津山さくらまつりお城山クリーン作戦
ごみの持ち帰りにご協力を!

